

体温スクリーニングシステム「FeverCheck®」による 社会貢献（その2）

八重樫泰樹^{*1}
Yaegashi Taiji

1. はじめに

体温スクリーニングシステム FeverCheck® は、2020年4月20日に販売開始して以来、販売活動の傍ら、公的機関の要請に応じて無償貸出や出張検温サービスを提供してきた。既にIIC REVIEW No. 66において、その模様は報告しているが、本報はその後の活動経緯を紹介する第二弾である。

2. ベースボールオリンピック 12

札幌地区の軟式少年野球 12 チームが対戦する「ベースボールオリンピック 12」が2022年1月10日に「札幌市スポーツ交流施設コミュニティドーム（愛称：つどーむ）」で開催された。コロナ禍で自粛が多かったシーズンであり、卒業を控えた6年生に最後の思い出をつくってもらいたいと

の思いから、初めて企画された大会である。参加選手たちと実行委員会の皆さまの感染防止のために検温サービスを実施した（写真1）。

3. 瀬戸内国際芸術祭 2022

IHI グローバル・営業統括本部および四国支社は、3年おきに開催される「瀬戸内国際芸術祭」に協賛している。同芸術祭は、「海の復権」をテーマに、瀬戸内海の島々を主な会場とし、アートを通じて地域の魅力を伝えるものである。当社は来場者と島民の皆さまの感染リスク低減に貢献するため、下記設置会場に計6台のFeverCheck®を現物協賛として貸出・設置した（写真2～写真5）。また、IHI 四国支社内に予備機1台をスタンバイして、諸事対応いただいた。



写真1 「つどーむ」での検温の様子

*1：取締役 営業統括部長

(1) 会期：計 105 日間

①春会期 2022年4月14日～5月18日

②夏会期 2022年8月5日～9月4日

③秋会期 2022年9月29日～11月6日

(2) 設置会場：高松港 2 台 / 宮浦港（直島） 2 台
/ 宇野港 2 台

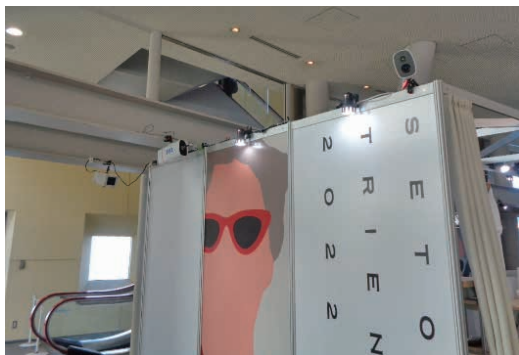


写真 2 高松港設置の様子



写真 3 宮浦港（直島）設置の様子



写真 4 宇野港設置の様子（その 1）



写真 5 宇野港設置の様子（その 2）

4. 相生ペーロン祭

3年ぶりに開催された「相生ペーロン祭」にあたり、出場選手、出場団体関係者、大会関係者の体温スクリーニングのため作業助成を実施した（写真 6）。

2022年5月27日 リハーサル（相生市役所）

2022年5月29日 大会当日（IHI 相生事業所西門）



写真 6 相生ペーロン祭の様子

5. 日本非破壊検査工業会 第 18 回技術討論会

2022年8月30日に川崎産業振興会館で開催された一般社団法人日本非破壊検査工業会（JANDT）の技術討論会「プラントメンテナンスにおける非破壊検査の展望」において、大ホール入口での来場



写真7 JANDT 技術討論会の様子

者の検温チェックを実施した。当社は同工業会の会員でもあり、開催主旨を踏まえて貸出協力をした(写真7)。

6. JIMA2022 第11回総合検査機器展

2022年9月14日～16日に東京ビッグサイトにて開催された「JIMA2022 第11回総合検査機器展」において、入場者の検温のため、FeverCheck® 4台

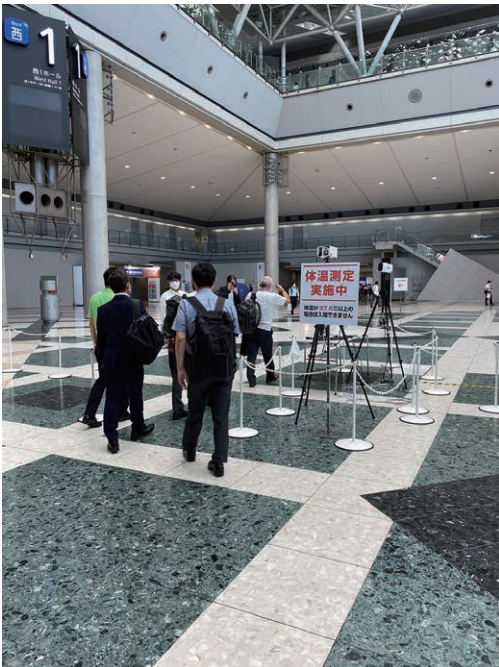


写真8 総合検査機器展の様子

(予備機1台を含む)を貸出した(写真8)。当社は同展示会の主催者である一般社団法人日本検査機器工業会(JIMA)の会員でもあり、同展示会には同時に自社ブースも出展した。

7. 令和4年度火力原子力発電大会(広島大会)

2022年10月6日に平和記念公園内の広島国際会議場で開催された一般社団法人火力原子力発電技術協会主催の「火力原子力発電大会」では、経済産業省をお招きしての講演会、各種研究発表、技術展示会および表彰式などが開催された。この会場に2台のFeverCheck®を貸出・設置し、多数の参加者の入場時検温を実施した(写真9、写真10)。設置・検温サービスは、IHI中国支社によって遂行された。



写真9 火力原子力発電大会の様子(その1)



写真10 火力原子力発電大会の様子(その2)

8. 寄贈

2022年3月、FeverCheck® 28台をIHIグループと関係の深い自治体に寄贈することを決定した(表1参照)。いずれも長引くコロナ禍で運営に苦慮されている状況をお聞きし、職員の皆さまの負担軽減に寄与することを願っての判断である。

表1 寄贈先一覧

自治体	設置施設
相馬市	相馬市役所
	公立相馬総合病院
新地町	新地町役場本庁舎
	新地町文化交流センター
東京都	東京都立広尾病院
	東京都立多摩総合医療センター
	東京都立松沢病院
神奈川県	神奈川県立足柄上病院
	神奈川県立精神医療センター
	神奈川県立循環器呼吸器病センター
	神奈川県立がんセンター
横浜市	横浜市立市民病院
	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会
名古屋市	名古屋市公会堂
	名古屋市文化振興事業団(チケットガイド)
	御岳休暇村
相生市	電通扶桑なぎさホール(相生市文化会館)
	温水プール
	相生市立図書館
	市民体育館
呉市	新日本造機ホール(呉市民ホール)
	呉市立美術館
	中央図書館
	すこやかセンターくれ
	広市民センター

この折、各自治体より感謝状の授与があったので、以下に主要な事例を紹介する(写真11～写真15)。

(1) 相生市での寄贈式

2022年3月18日 相生市役所にて



写真11 相生市での寄贈式(右から2人目は谷口市長)

(2) 呉市での寄贈式

2022年3月25日 呉市役所にて

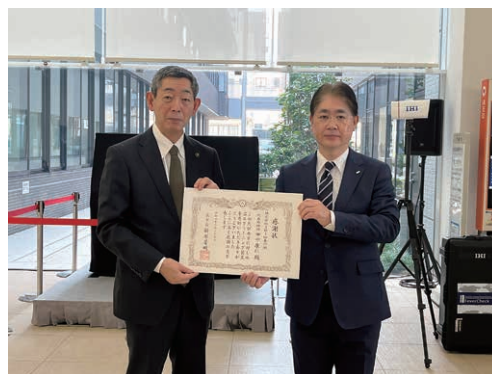


写真12 呉市での寄贈式(左は新原市長)

(3) 相馬市での寄贈式

2022年10月4日 相馬市役所にて



写真13 相馬市での寄贈式(左は立谷市長)

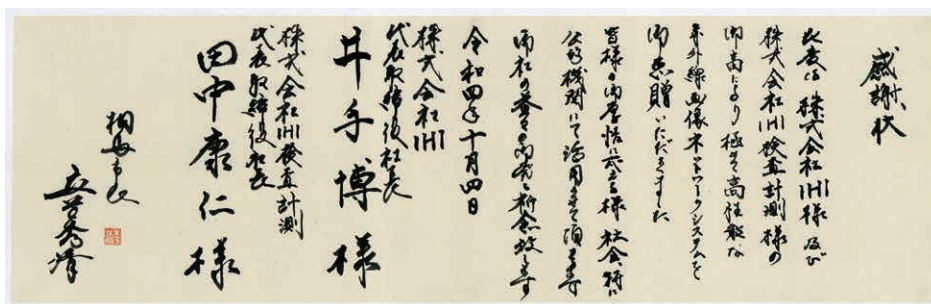


写真 14 相馬市 立谷市長自筆の感謝状

(4) 福島県新地町での寄贈式

2022年10月4日 新地町役場にて



写真 15 新地町での寄贈式 (右は大堀町長)

では仕事が成立しない顧客を相手にしている業態である。そして当社はセキュリティ機器を開発する過程で、パンデミックを想定した装置を検討していた。そのため、いち早く FeverCheck® を市場投入することができ、現場を持たれている顧客に販売を開始した。一連の販売活動にあたっては、IHI グループの絶大な支援があり、各地方の支社・営業所の協力は有難いものであった。当社は、特に IHI グループがお世話になっている地域において、いささかでも社会貢献することで恩返しをしたいと考え、上記のような寄贈につながったものである。

新たな試練はもうすぐそこに来ているかもしれない。その時当社は FeverCheck® の立ち上げをエクセサイズとみなし、一連の経験に加え、さらに知恵を絞り、瞬発力をもって事業提案をしていきたいものである。

9. おわりに

私たちはコロナ禍という過酷な環境変化に直面しながらも、事業継続を可能にするために工夫をしていかなければならなかった。特に当社は、現場あつての検査・計測会社である。主に在宅勤務



取締役
営業統括部長
八重樫 泰樹
TEL. 03-6404-6033
FAX. 03-6404-6044